



中央住宅が浦和美園で「ボン」が誕生し、一大イベント
 ウィラージュシリーズ」を迎えることになる。

をスタートさせたのは12年前。当時、172棟の分譲は
 お客様に3日間にわたって並んでいただき、住宅を購入し
 の大型現場だった。いまでこ

そ、浦和美園駅周辺の開発は
 進んでいるが、当時も物件に
 携わった石井取締役にとって
 は「開拓者精神」での挑戦だ
 ったという。

同社にとってエポックとも
 いえるエリアである浦和美
 園。3年後の2020年には
 戸建住宅とマンションを合わ
 せて1千戸超の「ポラスタウ



趣味は歴史書を読むこと。好きな武将は島津義弘。関ヶ原合
 戦ツアーに興味があるが、「仕事のため行けませんね」

たときに喜びの涙を流されて
 いたのを見て、住宅を建てる
 意味を改めて実感しました」
 と当時を振り返る。

地元である埼玉の会社とい
 うことで、1992年4月に
 中央住宅に入社。四半世紀に
 わたり、戸建分譲事業部で営
 業と土地の仕入れを担当。時
 代とともに移り変わる住宅事
 情を見つめてきた。

分譲地を販売するに当たっ
 て、必ず家族に現場を見ても
 らうという。

その理由を聞くと、「家族
 に見せられないような恥ずか
 しい街並みはつくれませんか
 ら」と笑う。これからも家族
 による「先行内覧会」は続け
 られるという。
 (A)

「ポゥウィラージュ浦和美園イストワール87」の販売を担当

中央住宅 取締役兼
 戸建分譲さいたま事業部部长
 石井 克利さん